

※本堂のみ仮使用認可の為、本堂前にはフェンスがたてられています



整備事業特別号

(本堂仮使用認可を得ました)

鏡池だより

第57号
令和5年(2023年)
10月・11月・12月
発行：編集
岡崎別院
輪番 福田 大



↑輪番より棟札の説明がされました

↑輪番の手により還座されました

↑式前の内陣

↓2021年9月の動座式から約2年ぶりの御本尊還座式となりました

↓参詣者が、ご安置された御本尊前にて焼香されました



九月四日(月)に、別院本堂に於いて御本尊の還座式、上棟式が厳修されました。本堂以外の庫裡、境内は工事中でありますので、整備事業関係者を主としての執行となりました。当日は、別院輪番とこの二年間お預かりいただきました若林仏具製作所様の手によって、須弥壇の蓮台に御本尊が御還座されました。引き続き棟札も各業者にお預けし、この整備事業の節目として上棟式が執行されました。

(左記写真は院議会議員加藤氏撮影)

御本尊還座式並庫裡上棟式 厳修

御寄付御礼 披露

この度の岡崎別院総合整備事業に際しまして、現在、左記の如く貴重な御懇志を賜りました。紙面をお借りして改めて厚く御礼申し上げますと共に、ここに御進納者様方をご披露させていただきます。有縁の皆様には、今後とも、ご理解ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

〔御寺院様〕

岡崎別院奉讃会 様

庭園池浄水設備一式
本堂、山門幕一式

山城第二組 唯明寺 亀田 晃巖 様
山城第二組 圓重寺 小山 洋 様
山城第二組 澄江寺 菅原 信頭 様
山城第二組 専光寺 中川 専精 様
山城第二組 徳圓寺 細川 信元 成之様

老百萬圓
老百萬圓
老百萬圓
老百萬圓

〔御門徒三日講員等関係者様御寄付〕

上島 三代子 様
法名 釋由蓮 様
匿名 尚史 様
池田 修 様
岡本 修 様
北海道第十六組 昭法寺
旭川市

伊藤 孝順 様
塚本 信樹 様

老百萬圓
伍拾萬圓
参拾萬圓

宗史蹟親鸞聖人岡崎草庵跡
真宗大谷派(東本願寺)

岡崎別院

〒606-8335
京都市左京区岡崎天王町26

電話 075-771-2921
FAX 075-748-1665
http://okazakibetsuin.com
info@okazakibetsuin.com

十月 岡崎別院報恩講の御案内
工事に伴い二年間内勤めとさせていただきますが、本堂の仮使用認可に伴い本年度は左記の日程にて報恩講を厳修いたします。当日は、別院輪番御導師による勤行(現状、庫裡の工事がまだ完了しておらず、控室等の諸施設がご用意できない為、御本山方や組内法中方への出仕依頼はご遠慮させていただきます)の後、以前に引き続き本明師より御法話をいただきます。有縁の方々をお誘い合わせの上、ご参詣くださいますようよろしくお願いいたします。

日程 二〇二三年十月二十三日(月)
時間 午前十時
御講師 本明 義樹(もとあきよしき) 師
専光寺住職 大谷大学講師
講題 「聞思して遅慮することなかれ」



↑新庫裡玄関上部の破風設置



↑以前本堂東側にあった火灯窓を玄関南

庫裡

庫裡玄関破風
以前の寺務所側にありました破風を、新庫裡の玄関屋根に設置していただきました。



↑法要会館棟一階法要ホール



↑法要会館棟工事

会館棟上棟

以前の庫裡玄関にありました破風を、新庫裡の玄関屋根に設置していただきました。



↑法要会館棟二階 納骨堂



↑書院棟二階多目的会場

内装

住居棟は足場が外され、書院棟は建具がつけられ、形が見えつつあります。



盂蘭盆会(お盆法要)



↑庭園北側の散策路

庭園

庭園北側(くろ谷幼稚園との隣接部)に芝生が敷かれ、その中央に散策路ができました。散策路からは、庭の全景を望むことができます。

八月十三日に別院の盂蘭盆会が執り行われました。前々日まで仏具搬入が行われていた為、当日は可能な範囲での厳修となりましたが、以前からご縁のある方を始め、初めて本堂にお参りされる方など、多数の御門徒・三日講員が参詣されました。

法話は、別院輪番より「亡き人を案ずる私が、亡き人から案ぜられている」を講題としてお話しいただきました。



↑庭園中央



→宮殿設置作業

本堂

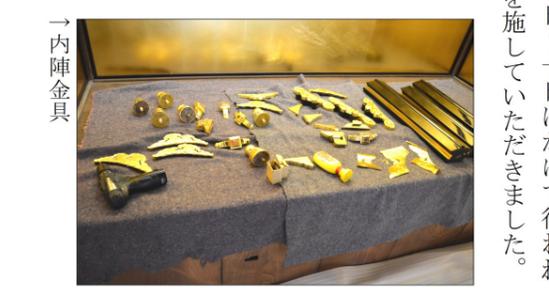
内陣 後門柱金箔貼替 漆塗り直し
後門柱の金箔の貼り直し、内陣の漆の塗り直しが施工されました。



→須弥壇設置



→後門柱洗い
→内陣漆の塗り直し



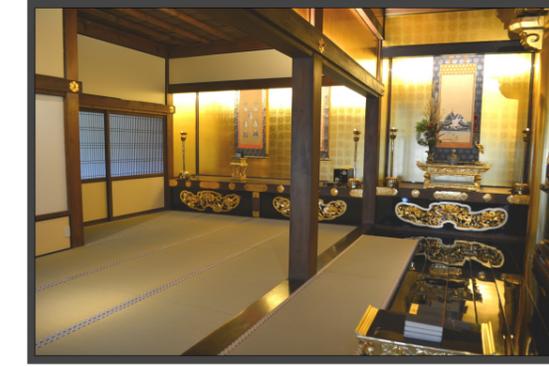
→内陣金具



→金箔貼り直し後

仏具搬入後の御内陣

北余間(東側の余間) ↓
御内陣(中尊前) →
南余間(西側の余間) ↓





2